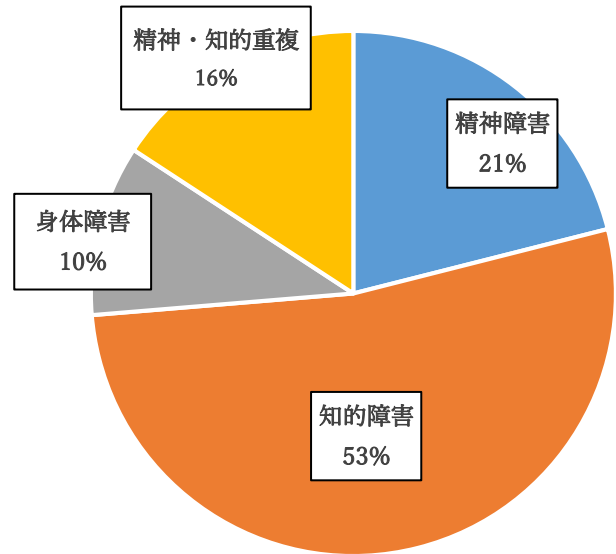


地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和5年12月末時点)

1. 緊急受け入れ対応状況

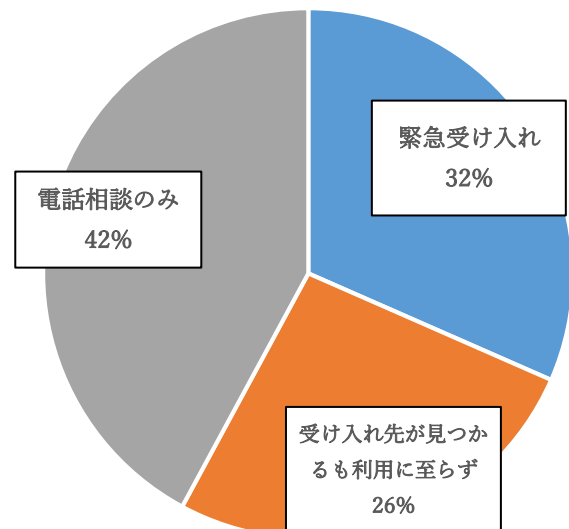
■ 緊急対応件数 (R5.4月～R5.12月)

障害種別	対応件数
精神障害	4件
知的障害	10件
身体障害	2件
身体・知的重複	0件
精神・知的重複	3件
身体・精神重複	0件
三障害重複	0件
不明	0件
合計	19件



■ 対応方法内訳

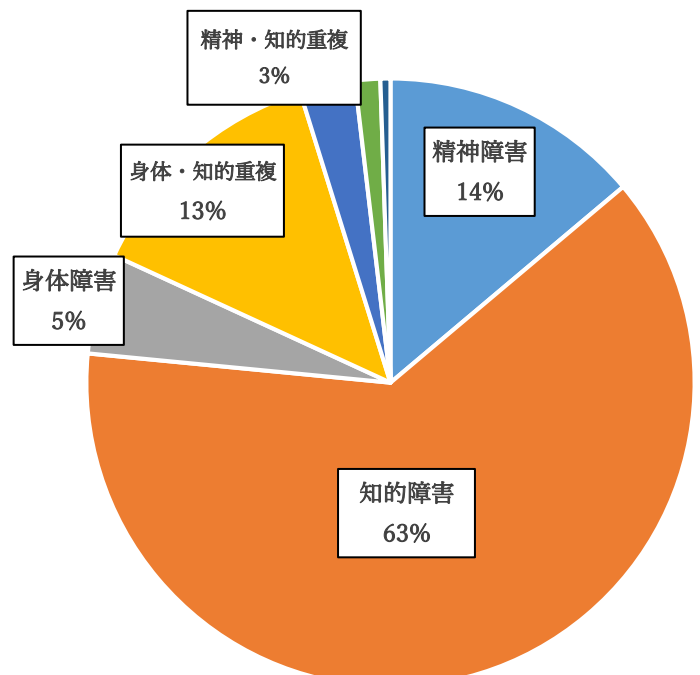
対応方法	対応件数
緊急受け入れ	6件
受け入れ先が見つかるも利用に至らず	5件
電話相談のみ	8件
傾聴支援	0件
合計	19件



2. 事前登録状況 (累計)

■ 事前登録者数 (R1.9月～R5.12月)

障害種別	登録者数
精神障害	52人
知的障害	235人
身体障害	20人
身体・知的重複	50人
精神・知的重複	11人
身体・精神重複	5人
三障害重複	2人
合計	375人



地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和5年12月末時点)

3. グループホーム連絡協議会

■参加事業所数（R5.12月末時点）

- ・船橋市内59事業所中、57事業所

■活動内容

- ・船橋市グループホーム連絡協議会参加事業者により毎月空き情報等収集し、一覧表を船橋市障害福祉課、基幹相談支援センターに提供している。
- ・関係機関や利用希望者からの問い合わせに対し、特性や希望等を聞き取ったうえで、空き情報や問い合わせ先等の情報提供や利用支援を行う。
- ・グループホーム運営事業者からの問い合わせに対し、立ち上げ支援や運営支援等の相談に応じている。
- ・事務局担当職員やコーディネーター、相談員が訪問の了承を得られた事業者のホームに訪問し、情報収集や意見交換等を行っている。令和5年4月から令和5年12月末までの間に2事業所と面談し、意見交換を行っている。

■事業所訪問での聞き取り内容（抜粋）

- ・ホーム数、定員、建物の形状、設備等基本情報。
- ・スタッフの勤務体制、夜間、休日の支援体制と研修体制。
- ・身体介助、服薬支援、通院支援、金銭管理、余暇支援等のサービス提供。
- ・ホームの特徴とセールスポイント等。
- ・現在入居中の利用者状況。
- ・あんしんねっと船橋からの緊急受け入れの打診に対応できるか。

■令和5年度グループホーム連絡協議会 開催状況

- ・第1回：令和5年5月23日（火）
参加事業所数21事業所 参加者25名
船橋市障害福祉課3名 基幹相談支援センターふらっと船橋1名
大久保学園3名
- ・開催内容
(1) アンケートの集計結果について
(2) 今年度、連絡協議会のあり方について
(3) ホーム所在地区ごとでの意見交換

地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和5年12月末時点)

- ・第2回：令和5年9月13日（水）
参加事業所数18事業所 参加者26名
船橋市障害福祉課3名 基幹相談支援センターふらっと船橋4名
大久保学園4名
- ・開催内容
GH連絡協議会 FAS-net 合同意見交換会
(1) グループごとでの意見交換・検討会

- ・第3回：令和5年12月12日（火）
参加事業所数14事業所 参加者13名
船橋市障害福祉課3名 基幹相談支援センターふらっと船橋2名
大久保学園4名
- ・開催内容
(1) 障害者虐待について
講師：船橋市障害者虐待防止センターは一ふ 山村氏
(2) 意見交換（グループワーク）
テーマ：各事業所での虐待防止の取り組み
理想的な支援、不適切な支援とは

4. 地域生活支援拠点システム運営委員会開催状況

- 第1回 令和5年7月21日（金）
 - (1) 会員紹介
 - (2) 拠点事業実施報告
事前登録、相談、対応、GH連絡協議会等
 - (3) 活動報告書について
 - (4) 対応事例について
 - (5) その他
・拠点コーディネーターより

- 第2回 令和5年12月7日（木）
 - (1) 拠点事業実施報告
事前登録、相談、対応、GH連絡協議会等
 - (2) 令和5年度拠点運営評価シートについて
 - (3) 意見徴収票による各委員からの意見交換
 - (4) 活動報告書について
 - (5) 運用解説の見直しについて
 - (6) その他